

令和3年度 事務事業評価表

9194
一般会計

事務事業名	緑化推進支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成02年度		設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）	
	事業費	3,663	1,937	1,973	
	人件費	2,972	2,978	4,094	
目 的	総事業費	6,635	4,915	6,067	
市民の緑に対する意識の高揚を図るとともに、緑化を推進します。	4年度事業費（予算額）財源内訳				
	国支出金	0			
	県支出金	0			
	市債	0			
	その他	1,853			
	一般財源	120			
	合 計	1,973			
手段、手法【実施手法：直営・委託】	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンアップセンター内「緑の相談コーナー」に相談員を配置し、市民からの緑に関する質問に答えます。 ・基準を満たす接道部緑化(生垣等)について、現物給付又は設置費用の助成を行います。 				
成 果（効果・予測）	市民が緑に関する知識を高め、緑化の手法を得ることにより、市内の緑化推進が期待できます。また、生垣設置による緑視率向上が期待できます。				
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	緑化相談	単位	件	
	内容説明	緑化相談件数			
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績	900	450	450
活動指標 2	名称	生垣設置助成数	単位	件	
	内容説明	費用助成、現物給付、ブロック塀撤去助成件数			
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績	4	2	2
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			
課 題	緑の相談業務について、業務のPRや、緑の情報ステーションによる、能動的な情報の発信が必要となっています。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	II：見直しのうえで継続
			3年度	I：現状のまま継続
新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた安全対策を講じながら、緑の相談業務を継続することにより、市民の緑化意識の向上や身近な場所からの緑化を推進していきます。				

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	緑化推進、緑地保全、緑に関する意識啓発を目的とした事業のため、市が助成を行うなどの関与をする必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	A : 十分に成果を上げている。
	A	A	A	今後も緑の相談コーナー、生垣設置助成利用についても安定した成果を上げています。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	B	A	緑の相談コーナー、生垣設置助成利用について、安定した成果をあげているため、経費は適正であると言えます。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	事業にかかる費用の大半は自己負担であり、受益者負担は適正であると言えます。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	市民に対して、広報誌やホームページで緑化推進についての情報提供を行うとともに、環境負担軽減にもつながる緑化についての相談に対し、助言を行っています。

令和3年度 事務事業評価表

9196
一般会計

事務事業名	緑地保全事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和56年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
要綱に基づく保全緑地対象地区内の山林及びその所有者		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	34,564	37,381	39,706
	人件費	4,459	4,466	3,722
目 的	総事業費	39,023	41,847	43,428
泉の森他7箇所の緑地を保全します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・保全緑地対象地区内の山林所有者と有償で保全緑地契約を締結し、緑地の管理と保全を行います。 ・必要に応じて緑地を取得します。	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			25,334
	一般財源			14,372
	合 計			39,706

3. 活動内容					
活動指標1	名称	保全緑地の賃貸借契約面積		単位	㎡
	内容説明	土地所有者と賃貸借契約をしている面積			
	指標値	予 定	230,652	229,459	229,410
		実 績	229,459	229,410	---
活動指標2	名称	保全緑地内市有地面積		単位	㎡
	内容説明	保全緑地内の市有地面積（みどり基金買取分を含む）			
	指標値	予 定	71,453	73,762	73,762
		実 績	73,762	73,762	---
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定			
		実 績			---
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	予 定			
		実 績			---
課 題	現在の保全緑地は、地権者のご理解とご協力により保全されていますが、その継続のためには、より効果的な施策を検討していく必要があります。				

4. 今後の方針等						
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	3年度	Ⅰ：現状のまま継続
	・森林環境譲与税の活用を推進し、緑地の保全に努めていきます。 【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創成総合戦略関連事業】					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	緑の保全のため、私有財産を借り上げることから市の関与が必要です。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	A : 十分に成果を上げている。
	B	B	A	保全緑地の継続的契約を維持し、山林の用地買収も進み、貴重な緑地の担保性は高まっていることから、成果は十分に上げていると言えます。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	緑地の賃貸借料は固定資産税相当額であり、概ね適正水準にあります。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	緑地保全のための地権者との賃貸借契約事業であり、対象の選定は公平です。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	緑地の管理には多くの市民ボランティアが参加しています。また、緑地の確保は地球温暖化対策に役立っています。

令和3年度 事務事業評価表

9197
一般会計

事務事業名	保存樹林等支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和48年度			設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
保存樹林、保存生垣、保存樹木として指定要件を有する物件の所有者		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）	
	事業費	30,991	29,673	30,545	
	人件費	3,195	3,201	3,945	
目 的	総事業費	34,186	32,874	34,490	
市街化区域内に点在する緑（保存樹林、保存生垣、保存樹木の総称）を保存します。	4年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0	
手段、手法【実施手法：直営】 ・保存樹林、保存生垣、保存樹木を一定要件のもとに指定し、それぞれの規定に応じて緑化奨励金を支給します。		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		30,276	
		一般財源		269	
		合 計		30,545	
3. 活動内容					
活動指標 1	名称	保存樹林の指定面積		単位	㎡
	内容説明	指定している山林の面積			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	86,689	84,768	83,800
		実 績	84,768	83,800	---
活動指標 2	名称	保存生垣の指定箇所数		単位	箇所
	内容説明	指定している生垣数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	169	162	157
		実 績	162	157	---
活動指標 3	名称	保存樹木の指定本数		単位	本
	内容説明	指定している樹木数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	39	38	38
		実 績	38	38	---
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
課 題	近年、相続発生等の理由による保存樹林の指定解除面積が、新規指定面積を大幅に上回っています。また、保存樹林の新規指定はほとんど無く、今後の新規指定面積の増加は期待できません。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
			3年度	I：現状のまま継続
当面は現状の事業を継続していきませんが、緑の保全を進めるため、支援制度の内容について引き続き広報等により周知を図ります。				

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	土地の所有者と協定等を締結し、緑地保全のための緑化奨励金を支払うという性質上、市が行う必要性があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	B : 成果を上げる余地が一部ある。
	B	B	B	現在保存樹林に指定されている山林を計画的に市民緑地へ移行させ、永続的な担保性を高める施策を検討する必要があります。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	維持管理は所有者が行い、市は土地の固定資産税相当額を所有者に支払い、保全するものであり、適正であると言えます。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	条例に基づき、市内に残る貴重な緑地を保全するため、所有者の協力を得て保全協定を締結している事業であり、対象の選定は公平であり適正です。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	土地所有者の協力を得て事業を実施しています。街中の緑を保全することにより、大気の浄化とヒートアイランドの緩和、雨水浸透や防災等の環境負荷軽減に役立っていると言えます。

令和3年度 事務事業評価表

9215
一般会計

事務事業名	既設公園等大規模改修事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和50年度			設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）	
	事業費	167,977	170,949	155,970	
	人件費	13,376	11,315	4,466	
	総事業費	181,353	182,264	160,436	
目 的	4年度事業費（予算額）財源内訳				
利用者の安全を確保し、利便性を向上させる改修工事を行います。	国支出金	16,349			
	県支出金	0			
	市債	103,800			
	その他	10,000			
	一般財源	25,821			
	合 計	155,970			
手段、手法【実施手法：直営・委託】	<ul style="list-style-type: none"> 公園内の老朽化及び破損した遊具、設備等を撤去・新設します。 利用者の要望等により、既設公園内に新たな遊具、設備などを設置します。なお、軽微な補修については、維持管理事業において対応しています。 				
成 果（効果・予測）	<ul style="list-style-type: none"> 公園の安全性が保たれます。 公園の機能と利用者の利便性が向上します。 				
課 題	<ul style="list-style-type: none"> 整備後約20年が経過した公園が都市公園の約8割を占め、損傷や老朽化など施設の危険性が増大しています。このため、今後も公園施設の長寿命化計画に基づき計画的な遊具等の修繕更新を進める必要があります。 				
	活動指標 1	名称	改修又は新設した施設数		単位 箇所
		内容説明	1年間に改修・新設した施設数		
		指標値	2年度	3年度（当該年度）	4年度
			予 定	22	14
	実 績	31	9	---	
	活動指標 2	名称	改修又は新設した遊具等の数		単位 箇所
		内容説明	1年間に改修・新設した遊具等の数		
		指標値	2年度	3年度（当該年度）	4年度
			予 定	15	11
	実 績	15	14	---	
	活動指標 3	名称	公園施設長寿命化計画に伴い改築した遊具の数		単位 基
内容説明		1年間に改築した遊具の数			
指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定	3	5	7
実 績	3	5	---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値	2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定			
実 績			---		

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅰ：現状のまま継続
	3年度	Ⅰ：現状のまま継続		
	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具等の修繕、更新を計画的に行い、利用者の安全を確保していきます。 引地台公園の改修工事により、公園利用者への利便性の向上を図ります。 使用材料の耐久性、コスト面を考慮しながら、より経費の削減が図れるような改修を心がけ継続していきます。 <p>【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】</p>			

5. 評価結果

市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	公園管理者である市の関与が必要です。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	A : 十分に成果を上げている。
	A	A	A	適正な管理・維持・更新が行われ、常に安全な状態で市民が公園利用を行っています。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	適性な契約行為により事業費が決定しています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	市民の誰もが自由に利用できることを原則としているため、受益・負担の公平性は保たれています。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	市民の要望を取入れた事業実施を行っています。事業実施にあたってはユニバーサルデザインを考慮し、また低公害型の機器等の使用による環境負担軽減に配慮した設計を行っています。

令和3年度 事務事業評価表

9221
一般会計

事務事業名	自然観察センター・しらかしのいえ運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成13年度		設定無し	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費	(単位：千円)		
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	9	9	39
	人件費	817	819	819
目 的	総事業費	826	828	858
大和市自然観察センター・しらかしのいえを市民、公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団、市の三者で運営します。また市民ボランティアを育成します。 手段、手法【実施手法：直営】 しらかしのいえボランティア協議会の代表、公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団の代表、行政の代表の三者の協議により、しらかしのいえを運営するためしらかしのいえ運営委員会を開催します。 ※令和3年度は、新型コロナの影響で一部の事業を中止	4年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		39
	合 計		39	

3. 活動内容

活動指標 1	名称	運営委員会開催回数	単位	回	
	内容説明	しらかしのいえ運営委員会を開催した回数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	6	6	6
	実 績	4	6	---	
活動指標 2	名称	講演会開催回数	単位	回	
	内容説明	しらかしのいえボランティア会員を対象とした講演会の回数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	1	1	1
	実 績	0	0	---	
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	

4. 今後の方針等

今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続	3年度	I：現状のまま継続
	市民・財団・市の3者で行う事業であり、泉の森の環境保全及びボランティア活動の活性化に向け、今後も3者で連携しながら、取り組んでいきます。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	市民・財団・市の3者で行っている事業であり、市が関与する必要性があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	A : 十分に成果を上げている。
	A	A	A	泉の森における自然環境が保たれています。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	事業にかかる費用については、市民ボランティア向けの研修会等で使われており、事業費は適正な水準です。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	事業にかかる費用については、市民ボランティア向けの研修会等で使われており、対象の選定は公平です。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	泉の森の環境保全のため、市民ボランティアが活動し、緑地の確保により地球温暖化対策にも役立っています。

令和3年度 事務事業評価表

15056
一般会計

事務事業名	ゆとりの森整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成15年度	令和09年度	25年	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	25,567	5,242	2,838
	人件費	7,431	4,466	4,466
目 的	総事業費	32,998	9,708	7,304
ゆとりの森の広々とした空間を活かし、市民にスポーツとレクリエーションの場を提供します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・基本計画、実施計画に基づきスポーツ施設、レクリエーション施設を整備します。		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		2,838
		合 計		2,838

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	整備面積	単位	ha	
	内容説明	ゆとりの森整備完了面積（年間）			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	0	0	0
	実 績	0	0	---	
活動指標 2	名称	整備進捗率	単位	%	
	内容説明	累計整備進捗率（整備済み面積÷計画面積×100）			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	91	91	91
	実 績	91	91	---	
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	・大規模多目的スポーツ広場（東側）予定地内にある民有地について、国による確保が進まない状況にあります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
				3年度
利用者に喜ばれるような公園にできるよう、事業内容を見直しながら整備を進めてまいります。				

5. 評価結果

市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	公園整備は、公園管理者である市が関与する必要があります。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	A : 十分に成果を上げている。
	A	A	A	公園施設の整備事業は、年次計画通り順次進捗しています。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	適正な契約事務により、事業費が決定しています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	公園施設は原則として市民の誰しものが自由に利用できるものであり、受益・負担の公平性は保たれています。また一部の施設は、その特性から専用利用となってしまうため、有料公園施設に位置付け、自己負担として適正な利用料を徴収しています。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	ユニバーサルデザインや環境負担軽減に配慮した設計を行っています。

令和3年度 事務事業評価表

20313
一般会計

事務事業名	ゆとりの森管理運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
		地方自治法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成21年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	大和ゆとりの森を利用する市民等			
目 的	総事業費	(単位：千円)		
		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	60,748	60,748	60,748
	人件費	5,695	3,722	3,722
	総事業費	66,443	64,470	64,470
手段、手法【実施手法：指定管理】 ・指定管理者制度を活用し、施設の維持管理及び運営を行います。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	14,562		
	一般財源	46,186		
	合 計	60,748		

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	管理日数	単位	日	
	内容説明	ゆとりの森の管理日数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	365	365	365
		実 績	365	365	---
活動指標 2	名称	利用満足度	単位	点	
	内容説明	利用者を対象に実施するアンケート結果（5点満点）			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	0	4.5	4.5
		実 績	0	4.54	---
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
課 題	芝生の園地が多いので、適切な管理が必要です。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅰ：現状のまま継続
	3年度	Ⅰ：現状のまま継続		
引き続き指定管理により、ゆとりの森の管理運営を行います。 (指定管理期間：令和2年度から令和6年度までの5年間)				

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A : 市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	都市公園法の規定により、都市公園の管理者は市となっています。指定管理者制度を導入していますが、全ての管理権限を委ねることはできません。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	A : 十分に成果を上げている。
	A	A	A	指定管理者制度を導入して、経費の節減を図るとともに、市民サービスにおいては質の向上を目指します。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A : 経費は適正な水準である。
	A	A	A	指定管理者制度を導入して、経費の節減を図っています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A : 受益・負担は適正である。
	A	A	A	一部の施設については、その特性上、専用利用となってしまうことから、有料公園施設に位置付け、自己負担分として適正な利用料金を徴収しています。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A : 社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	ホームページなどで情報を提供するとともに、指定管理者の自主事業では、市民参加が行われています。

令和3年度 事務事業評価表

20392
一般会計

事務事業名	大規模緑地整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成21年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	1,650	0	0
	人件費	1,486	1,489	1,489
目 的	総事業費	3,136	1,489	1,489
市内に残る貴重な資産である大規模緑地を、将来にわたって保全していくための整備を進めます。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	合 計	0		
手段、手法【実施手法：直営・委託】	・用地買収、賃貸借契約、市民緑地、借地公園等の手段を効果的に組み合わせて、緑地を確保していきます。			

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	大規模緑地内の市所有緑地等面積		単位	h a
	内容説明	将来にわたって永続的に保全が可能な形態になった緑地の面積			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	26.2	26.5	26.5
		実 績	26.5	26.5	---
成 果（効果・予測）	市内に残された貴重な緑地が将来にわたって保全され、多様な生物の生息場所やヒートアイランド現象の緩和を図れるとともに、市民の憩いの場として利用できます。				
活動指標 2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
課 題	地権者のご理解ご協力が必要です。				
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	3年度 Ⅱ：見直しのうえで継続 ・前年に引き続き土地所有者と用地買収、賃貸借契約の継続のため協議をしていきます。また、用地買収を進めるため、国や県の制度の導入の可能性について関係機関と協議を進めます。 【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創成総合戦略関連事業】			

5. 評価結果

市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	31年度	2年度	3年度	A：市が関与する必要性が高い。 長期にわたって、大規模緑地の保全を図るため、市の関与が必要です。
	A	A	A	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	31年度	2年度	3年度	B：成果を上げる余地が一部ある。 土地所有者の意向確認を行いながら、用地交渉に繋げていきます。
	B	B	B	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	31年度	2年度	3年度	A：経費は適正な水準である。 用地取得に伴い、測量費等を計上しており、事業費は概ね適正な水準にあります。
	A	A	A	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	31年度	2年度	3年度	A：受益・負担は適正である。 市の緑の拠点となる大規模緑地は市民に潤いや、安らぎを与える空間であり、受益・負担の公平性は保たれています。
	A	A	A	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減に向けた取り組み4点について十分に行ったか。
	31年度	2年度	3年度	A：社会的配慮を十分に行っている。 緑地の確保は地球温暖化対策に役立っています。
	A	A	A	

令和3年度 事務事業評価表

9198
一般会計

事務事業名	みどり基金管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	昭和61年度		設定無し	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
大和市みどり基金、市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	459	237	307
	人件費	1,115	1,117	1,117
目 的	総事業費	1,574	1,354	1,424
緑の保全のための基金を適正に管理します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：直営】 ・みどり基金を運用します。 ・寄附金の受付を行います。 ・募金活動を行います。 ※令和3年度は、新型コロナの影響で一部の事業を中止		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		306
		一般財源		1
		合 計		307

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	みどり基金募金活動		単位	日
	内容説明	イベント等で募金活動した日数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	4	4	4
	実 績	0	0	---	
活動指標 2	名称	基金運用利子		単位	千円
	内容説明	公債購入等による運用利子			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	393	198	208
	実 績	451	229	---	
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	緑地の買い入れを目的とする基金ですが、今後、基金の大幅な増額が望めないことから、運用に際しては安全かつ効率的な運用を、また、買い入れに際しては、その土地の必要性・重要性を精査する必要があります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	3年度 Ⅱ：見直しのうえで継続 効率的なみどり基金の運用を行います。また、各種イベントにおける募金活動などを通じて、更なる緑化推進、緑地保全の啓発を行うとともに、基金のPRも展開していきます。			

令和3年度 事務事業評価表

9206
一般会計

事務事業名	公園維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和34年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市の管理する公園を利用する市民等		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	314,976	298,418	300,861
	人件費	15,620	13,364	9,975
目 的	総事業費	330,596	311,782	310,836
市民が公園を安全で快適に利用できるように維持管理します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営・委託】 直営、委託等により、適切に維持管理を行います。		県支出金		0
		市債		0
		その他		12,019
		一般財源		288,842
		合 計		300,861

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	公園の清掃	単位	回	
	内容説明	延べ清掃回数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	22,000	22,000	22,000
	実 績	21,923	22,308	---	
活動指標 2	名称	公園設備の維持補修	単位	回	
	内容説明	延べ維持補修回数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	5,000	5,000	5,000
	実 績	4,783	4,854	---	
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・建設後20～30年経過している公園が多く、遊具を始めとして施設が老朽化しており、安全点検の充実、適切な部品交換及び修繕が必要です。 ・遊具の安全性や公園の防犯対策に対して市民の関心が高くなっており、今後、行政、地域、学校等による総合的な対応が必要となってきます。 				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
			3年度	I：現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> ・民間への委託により、維持管理作業・監視業務を行います。 ・引き続き、維持管理に必要な使用材料の耐久性等を十分に考慮し、さらに安価なものを採用する など、より経費の削減が図れるよう心がけていきます。 				

令和3年度 事務事業評価表

9207
一般会計

事務事業名	引地台公園・温水プール・立体駐車場管理運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
	当該事業の法令等による義務付けの有無 有			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成03年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費	(単位：千円)		
		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
引地台温水プール、引地台温水プール立体駐車場、引地台公園を利用する市民等	事業費	150,676	77,347	160,181
	人件費	2,081	1,936	2,233
目 的	総事業費	152,757	79,283	162,414
市民が引地台温水プール、引地台公園等を安全かつ快適に利用できるよう適切に管理運営します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			5,874
	一般財源			154,307
	合 計			160,181
手段、手法【実施手法：指定管理】	・指定管理者制度を活用し、施設の維持管理及び運営を行います。 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため1年間休場。			

3. 活動内容

活動指標 1	名称	年間開場日数			単位	日
	内容説明	1年間に開場した日数（引地台温水プール）				
	指標値	予 定	280	280	280	
		実 績	198	0	---	
活動指標 2	名称	1日当たりの入場者数			単位	人
	内容説明	1日平均				
	指標値	予 定	700	700	700	
		実 績	144	0	---	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	予 定				
		実 績				---
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	予 定				
		実 績				---
課 題	利用している市民の安全確保が最優先の課題となるため、施設の老朽化に伴う補修が定期的必要となります。					

4. 今後の方針等

今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続	3年度	I：現状のまま継続
	・令和3年度から令和8年度までの5年間についても引き続き指定管理者制度を導入し管理運営を行います。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、閉館時間を短縮して運営します。					

令和3年度 事務事業評価表

9208
一般会計

事務事業名	多胡記念公園維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
	当該事業の法令等による義務付けの有無 有			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成11年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	多胡記念公園（慈緑庵）を利用する市民等			
目 的	総事業費	(単位：千円)		
		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
手段、手法【実施手法：指定管理】	事業費	5,042	5,867	5,867
	人件費	669	596	744
指定管理者制度を活用し、施設の維持管理及び運営を行います。	総事業費	5,711	6,463	6,611
	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
	一般財源			5,867
	合 計			5,867

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	年間開館日数	単位	日	
	内容説明	1年に開館した日数			
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績	300	300	300
活動指標 2	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
課 題	利用者が限定される施設であるため、利用件数の増加を図るには、近隣市町村の茶道サークルや大学等の教育機関へのPRを継続し、利用促進を図る必要があります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
		3年度 I：現状のまま継続		
	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度から令和8年度までの5年間についても引き続き指定管理者制度を導入し管理運営を行います。 現状の利用者は高い年齢層の方が多いため、若い年齢層への利用を促すために大学等の教育機関へのPRを継続します。 			

令和3年度 事務事業評価表

9209
一般会計

事務事業名	公園用地等借受事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和49年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
公園用地等		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	30,113	30,520	26,936
	人件費	4,098	3,817	1,489
目 的	総事業費	34,211	34,337	28,425
市民に憩いや遊びの場を提供するため、公園等の用地の確保を図ります。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：直営】 土地所有者から土地を借り上げ、緑の広場として市民に開放します。 大和ゆとりの森や泉の森等において国有地、県有地、民有地の継続借受及び新規借受を行います。	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	26,936		
	合 計	26,936		

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	緑の広場賃借		単位	件
	内容説明	緑の広場賃借数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	18	18	15
	実 績	18	18	---	
活動指標 2	名称	公園等用地借受面積		単位	㎡
	内容説明	公園等用地として借受けている面積			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	0	432,762	435,893
	実 績	0	435,893	---	
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	賃貸借での用地借受となるため地権者の都合により継続できなくなる可能性があります。				

4. 今後の方針等						
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	II：見直しのうえで継続	3年度	I：現状のまま継続
	街区公園の用地の確保には相当の期間を要するため、その代替として適時緑の広場等を設置し、公園不足地域において憩いの場を提供していきます。 緑の広場契約更新時に、借地公園への切り替えを地権者や自治会に働き掛け、了解が得られれば借地公園化を図っていきます。					

令和3年度 事務事業評価表

9210
一般会計

事務事業名	緑化ボランティア等育成支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和59年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費	(単位：千円)			
緑地保全・緑化推進等のボランティア活動に参加している（参加しようとしている）市民団体（公園愛護会等登録団体）		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）	
	事業費	7,247	6,891	8,030	
	人件費	3,288	3,137	1,117	
目 的	総事業費	10,535	10,028	9,147	
緑地保全・緑化活動の主役である市民が、ボランティア活動を推進できる環境整備を行います。	4年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金	0	0	0
手段、手法【実施手法：直営】 公園愛護会等、緑のボランティアに対する支援を行います。		県支出金	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	3,072	4,958	8,030
		一般財源	4,958		
		合 計	8,030		

3. 活動内容

活動指標 1	名称	公園愛護会活動交付金の交付			単位	団体
	内容説明	交付団体数				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定	125	120	121	
	実 績	119	121	---		
活動指標 2	名称	愛護会花苗配布団体			単位	団体
	内容説明	花苗配布団体数				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定	127	125	125	
	実 績	122	122	---		
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
課 題	ボランティア参加者の高齢化、人員確保などが公園愛護活動継続上の課題です。					

4. 今後の方針等

今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続	3年度	I：現状のまま継続
	市から各愛護会団体に対して花苗を配布し緑化推進を積極的に行っていきます。公園・緑等の保全には、市民ボランティアの積極的な参加が必要なことから、引き続き関係団体を支援していきます。					

令和3年度 事務事業評価表

9211
一般会計

事務事業名	自然観察センター・しらかしのいえ維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成05年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	自然観察センター・しらかしのいえを利用する市民等			
目 的	総事業費	(単位：千円)		
		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	22,676	22,517	22,500
	人件費	743	596	744
総事業費	23,419	23,113	23,244	
手段、手法【実施手法：委託】 しらかしのいえの施設管理及び運営管理を委託します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	22,500		
	合 計	22,500		

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	年間開館日数	単位	日	
	内容説明	1年間に開館した日数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	300	300	300
実 績	229	307	---		
活動指標 2	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	今後、施設の老朽化に伴う修繕や設備の更新が必要となってきました。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
	3年度	I：現状のまま継続		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 泉の森の管理形態に変更がないことから、この公園の管理を行う当施設においても当分の間委託を継続していきます。 ・ 施設管理者と連絡を密にし施設老朽化状況を的確に把握することで計画的な維持管理に努めます。 				

令和3年度 事務事業評価表

9212
一般会計

事務事業名	グリーンアップセンター維持管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境農政部	みどり公園課	公園管理事務所	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	平成05年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	グリーンアップセンターを利用する市民等	総事業費	(単位：千円)			
目 的	グリーンアップセンターを、都市緑化の啓発及び知識の普及を行うための施設として、適切に維持管理します。	総事業費	2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）	
			事業費	21,113	21,431	19,251
			人件費	743	596	744
手段、手法【実施手法：委託】	グリーンアップセンターの施設管理及び運営管理を委託します。	4年度事業費（予算額）財源内訳	国支出金		0	
			県支出金		0	
			市債		0	
			その他		0	
			一般財源		19,251	
			合 計		19,251	

3. 活動内容

活動指標 1	名称	年間開館数	単位	日	
	内容説明	1年間に開館した日数			
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績	300	300	300
	予 定	229	308	---	
活動指標 2	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
	予 定				
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
	予 定				
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
	予 定				

4. 今後の方針等

今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続	3年度	I：現状のまま継続
	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいの森の管理施設である当施設は、今後も継続して委託を行います。 施設管理者と連絡を密にし施設老朽化状況を把握し、計画的な施設修繕に繋がります。 					

令和3年度 事務事業評価表

9917
一般会計

事務事業名	環境保全団体支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	温室効果ガスの排出量が削減されている		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成03年度		設定無し	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市内事業者及び市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	136	36	103
	人件費	1,858	1,861	1,117
目 的	総事業費	1,994	1,897	1,220
本市の環境を保全する活動を行っている団体を支援します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	103		
	合 計	103		
手段、手法【実施手法：直営】	<ul style="list-style-type: none"> 補助金による助成を行います。 事務局として支援を行います。 			

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	補助金の交付		単位	千円
	内容説明	交付した補助金の額			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	180	64	103
	実 績	136	36	---	
活動指標 2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	<p>企業は経営の合理化に伴い、環境保全や緑化等の直接収益とはなり得ない分野においては、コストカットを余儀なくされています。そのような状況下で、環境に対する市民意識が向上してきており、企業も変わっていかねばいけないという意識を持ち続けてもらう必要があります。</p>				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	<p>大和市の環境を保全していくため、会員企業とともに、様々な事業を展開していきたいと考えています。しかしながら、経済状況の悪化や新型コロナウイルス拡大の影響により会員企業数が減少傾向にあることから、今後も引き続き、事業や会員増加策等の運営について検討していきます。</p>			

令和3年度 事務事業評価表

9955
一般会計

事務事業名	公園台帳整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和63年度			設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
都市公園及び都市公園とする公園		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	9,591	4,609	3,817
	人件費	1,635	1,608	1,489
目 的	総事業費	11,226	6,217	5,306
都市公園を管理する上で必要な図書を作成します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：委託】 都市公園の公園台帳を整備します。 台帳は、公園の名称・所在・面積・沿革・施設の設置状況及び構造・許可の状況その他を記載した調書並びに図面から構成されます。	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	3,817		
	合 計	3,817		

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	台帳整備	単位	箇所	
	内容説明	台帳を整備した公園の箇所			
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績	5	3	1
活動指標 2	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値	予 定	2年度	3年度（当該年度）	4年度
		実 績			---
課 題	<ul style="list-style-type: none"> 近年、自主管理公園を寄附したいという相談が増えており、今後、自主管理公園の寄附を受けた場合には、台帳整備が必要になります。 管理業務の省力化に向け、法改正前の旧台帳を現行の台帳に再整備する必要があります。 				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
	3年度 I：現状のまま継続			
法改正前の旧台帳を現行の台帳に再整備し、公園の管理方式を指定管理へ移行可能な状態にしていきます。公園用地としての寄付行為があった場合には、公園台帳を整備し、都市公園として位置付けていきます。				

令和3年度 事務事業評価表

11610
一般会計

事務事業名	野生鳥獣保護事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律		
		特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成09年度		設定無し	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
野生鳥獣の捕獲・飼養の許可等を受けようとする市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	1,795	1,874	1,533
	人件費	2,229	2,233	2,978
目 的	総事業費	4,024	4,107	4,511
野生鳥獣の保護及び狩猟の適正化を図ることにより、生物多様性を確保します。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	763		
	市債	0		
	その他	6		
	一般財源	764		
	合 計	1,533		
手段、手法【実施手法：直営・委託】	<ul style="list-style-type: none"> 申請内容を審査し、野生鳥獣の捕獲を許可します。 申請内容を審査し、野生鳥獣の飼養登録を行います。 アライグマ、ハクビシン、タイワンリスの捕獲について委託を行います。 			

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	傷病野生鳥獣保護件数		単位	件
	内容説明	怪我をした野生鳥獣を保護した件数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	15	15	5
	実 績	1	1	---	
活動指標 2	名称	野生鳥獣生活被害相談件数		単位	件
	内容説明	野生鳥獣による生活被害について相談を受けた件数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	120	120	220
	実 績	216	191	---	
活動指標 3	名称	有害鳥獣捕獲数		単位	体
	内容説明	生活被害、農業被害に係る有害鳥獣捕獲数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	25	25	30
	実 績	10	28	---	
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
	実 績			---	
課 題	<p>住居に鳥獣が住みついたり、巣をつくるなど、住居の管理を行う場合に、安易に駆除の方向に動く傾向が見受けられます。</p> <p>鳥獣の性質や鳥のヒナに対する対処法を市民に周知する必要があります。</p>				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続	2年度	I：現状のまま継続
			3年度	I：現状のまま継続
<p>野生鳥獣の保護を行うため、捕獲等の許可事業を継続して実施するとともに、特定外来生物対策を行っていきます。また、アライグマ、ハクビシン、タイワンリスによる被害については委託により対応します。なお、生物多様性の観点から野生鳥獣の保護を念頭に置き、傷病鳥獣対応や有害鳥獣捕獲許可申請の審査を厳正に行います。</p>				

令和3年度 事務事業評価表

11615
一般会計

事務事業名	緑化施策の企画・調整・推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称	都市緑地法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	平成18年度		設定無し	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市内に存する緑と市民、行政及び企業		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	0	58	119
	人件費	3,716	3,722	1,117
目 的	総事業費	3,716	3,780	1,236
市内における緑化の推進及び緑の保全に関する計画の進行管理を行います。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金	0	0
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・緑の基本計画や環境基本計画に数値的な目標を定め、諸施策の進行を管理します。 ※令和3年度は、新型コロナの影響で一部の事業を中止		県支出金	0	0
		市債	0	0
		その他	20	99
		一般財源	99	119
		合 計	119	119

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	公共施設における緑のカーテンの設置		単位	箇所
	内容説明	公共施設で設置した緑のカーテンの箇所数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	10	10	10
実 績	15	14	---		
活動指標 2	名称	緑のカーテン作り方教室参加者数		単位	人
	内容説明	緑のカーテン作り方教室への参加者数			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	100	40	40
実 績	0	0	---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	市内に緑を増やしていくためには、市民に緑の役割や効果を広く啓発していく必要があります。				

4. 今後の方針等						
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅰ：現状のまま継続	3年度	Ⅰ：現状のまま継続
	緑の基本計画、大規模緑地等保全計画の進行管理を行います。 「緑のカーテン」については、今後も公共施設及び一般家庭への普及・啓発を継続します。					

令和3年度 事務事業評価表

16879
一般会計

事務事業名	(公財) かながわトラストみどり財団に関する事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
	当該事業の法令等による義務付けの有無 無			
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了(予定)年度		事業期間
			設定無し	

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位:千円)				
市民		2年度(決算額)	3年度(決算額)	4年度(予算額)	
	事業費	0	0	0	
	人件費	1,115	1,117	1,117	
目 的	総事業費	1,115	1,117	1,117	
本市内にトラスト緑地を指定し緑地保全を図っているかながわトラストみどり財団に協力することにより、本市の緑地保全を図ります。	4年度事業費(予算額)財源内訳				
		国支出金		0	
手段、手法【実施手法:直営】 ・かながわトラストみどり財団が指定する緑地の契約事務、管理について協力します。 ・かながわトラストみどり財団県央地区推進協議会事務局の一員として同協議会の活動に協力します。		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		0	
		一般財源		0	
		合 計		0	
3. 活動内容					
成果(効果・予測) ・多くの緑地を保全することができます。 ・保全すべき緑地を判断する上で、神奈川県レベルでの見解を得ることができます。	活動指標1	名称	県トラスト事務対応協力件数	単位 件	
		内容説明	県トラストの事務に協力した件数		
		指標値	2年度	3年度(当該年度)	4年度
			予 定	10	10
			実 績	10	10
課 題 大和市内のかながわトラストみどり財団が所管する緑地は、泉の森の一部と久田緑地の2箇所ですが、緑地周辺の住民からの管理面の要望については、より速やかな対応が望まれます。	活動指標2	名称		単位	
		内容説明			
		指標値	2年度	3年度(当該年度)	4年度
			予 定		
			実 績		
	活動指標3	名称		単位	
		内容説明			
		指標値	2年度	3年度(当該年度)	4年度
			予 定		
			実 績		
	活動指標4	名称		単位	
		内容説明			
		指標値	2年度	3年度(当該年度)	4年度
			予 定		
			実 績		

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	I:現状のまま継続	2年度	I:現状のまま継続
	3年度 I:現状のまま継続 今後も、かながわトラストみどり財団と協力して、市内の緑地保全を継続して行っていきます。			

令和3年度 事務事業評価表

16880
一般会計

事務事業名	市民緑地設置推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安齊 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称	都市緑地法		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市内に存する一定要件を満たす土地の所有者及び市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	1,115	1,117	1,117
目 的	総事業費	1,115	1,117	1,117
市民が直接自然にふれあう場の確保、公園不足地域の解消、緑の保全活動の場と機会の創出を図ります。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	0		
	県支出金	0		
	市債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	合 計	0		
手段、手法【実施手法：直営・委託】	<ul style="list-style-type: none"> 一定要件を満たす土地所有者からの申し出により市民緑地契約を締結します。 地域住民団体に同市民緑地の維持管理を委託します。 			

3. 活動内容						
活動指標 1	名称	市民緑地箇所数			単位	箇所
	内容説明	市民緑地の箇所数				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定	2	2	2	
	実 績	2	2	---		
活動指標 2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
課 題	現状では新規設置が進んでいません。今後は土地所有者からの申し出だけでなく、市からのアプローチにより計画的に実施していく必要があります。					

4. 今後の方針等						
今後の方針等	31年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	2年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	当面は現状の事業を維持しますが、今後、保存樹林に指定されている山林を計画的に市民緑地へ移行させるなどの施策展開を検討し、さらに市民満足度を向上させていきます。					

令和3年度 事務事業評価表

17056
一般会計

事務事業名	民間開発への指導事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
開発事業者		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	0	0	0
	人件費	2,378	2,352	3,871
目 的	総事業費	2,378	2,352	3,871
開発事業の進展で失われつつある街中の緑をできるだけ確保していきます。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】 開発事業者への指導・協力依頼を行います。		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		0
		合 計		0

3. 活動内容						
活動指標 1	名称	開発協議件数			単位	件
	内容説明	緑化、公園設置の指導件数				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定	70	70	70	
	実 績	51	56	---		
活動指標 2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度	
		予 定				
	実 績			---		
課 題	開発事業により帰属される公園は小規模なものが多く市民への効果は限定的となり、維持管理の負担は増えるといった課題があります。					

4. 今後の方針等						
今後の方針等	31年度	I：現状のまま継続		2年度	I：現状のまま継続	
	3年度 I：現状のまま継続 今後も、開発事業者の協力を得て、より多くの公園及び緑地を創出できるよう指導していきます。					

令和3年度 事務事業評価表

26292
一般会計

事務事業名	記念樹植樹事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	みどり推進係	安齊 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	環境を守り育てる		
	めざす成果	緑地が保全されるとともに、市街地の緑化も進んでいる		
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要					
対 象	総事業費 (単位：千円)				
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）	
	事業費	0	0	0	
	人件費	74	74	74	
目 的	総事業費	74	74	74	
市民の緑化に関する意識の高揚を図ります。		4年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：直営】 ・「人生の記念植樹」と銘打って市民から寄附を募り、公有地等に寄附者名入りの樹名板を付けた木を植えます。		国支出金		0	
		県支出金		0	
		市債		0	
		その他		0	
		一般財源		0	
		合 計		0	
3. 活動内容					
活動指標 1	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
成 果（効果・予測）	記念植樹をすることで緑に対する愛着と理解が深まると同時に、緑が増えることで緑被率が高まります。				
活動指標 2	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---
課 題	植樹場所を確保する必要があります。				
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
		実 績			---

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	II：見直しのうえで継続	2年度	II：見直しのうえで継続
			3年度	II：見直しのうえで継続

令和3年度 事務事業評価表

34404
一般会計

事務事業名	街区公園等整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	116,986	8,934	62,280
	人件費	7,431	4,466	7,444
目 的	総事業費	124,417	13,400	69,724
周辺住民に憩いや遊びの場を提供します。		4年度事業費（予算額）財源内訳		
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・新たに公園用地として確保した市有地や借用地を、法令に基づき、街区公園や緑の広場として整備します。		国支出金	0	
		県支出金	0	
		市債	54,300	
		その他	0	
		一般財源	7,980	
		合 計	62,280	

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	公園整備面積		単位	ha
	内容説明	公園整備面積（年間）			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	0.98	0.01	0.28
実 績	0.98	0.01	---		
活動指標 2	名称	市民1人当たりの都市公園面積		単位	m ²
	内容説明	緑の基本計画に定める市民一人当たりの都市公園面積			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	0	6.9	6.9
実 績	0	3.42	---		
活動指標 3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
課 題					
<ul style="list-style-type: none"> 本市の公園整備は、大和市緑の基本計画に掲げる一人当たりの公園面積の目標値を大きく下回っているため、計画的に整備を進める必要があります。 また、コミュニティ形成や災害時の避難場所等の拠点として重要な役割を果たす街区公園は、地区によりばらつきが生じないように適正に配置する必要があります。 					

4. 今後の方針等						
今後の方針等	31年度	II：見直しのうえで継続	2年度	II：見直しのうえで継続	3年度	I：現状のまま継続
	令和4年度は、中央林間の（仮称）緑野青空子ども広場跡地公園の整備を行います。					

令和3年度 事務事業評価表

44493
一般会計

事務事業名	やまと公園改修整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	環境施設農政部	みどり公園課	公園整備係	安斉 行雄

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	まちの健康・環境にも人にも優しい快適な都市空間が整うまち		
	個別目標	快適な都市の基盤を充実する		
	めざす成果	道路や公園を快適に利用している		
根拠法令	名 称	都市公園法		
		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律		
当該事業の法令等による義務付けの有無		有		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	令和02年度	令和04年度	3年	

2. 事務事業の概要				
対 象	総事業費 (単位：千円)			
市民		2年度（決算額）	3年度（決算額）	4年度（予算額）
	事業費	56,982	4,224	887,603
	人件費	8,917	8,933	9,677
目 的	総事業費	65,899	13,157	897,280
供用開始から45年以上経ち施設が老朽化していることから、利用者の安全を確保し、公園の魅力や利便性を向上させる大規模改修整備工事を行います。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 隣接する旧商工会議所跡地等についても公園として拡張し、大規模改修整備工事の中で整備を行います。大規模改修整備にあたっては、芝生広場や休憩所の整備を行い、憩いや賑わいのある誰もが足を運びたくなる公園の整備を行います。	4年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金	552,171		
	県支出金	12,822		
	市債	277,200		
	その他	0		
	一般財源	45,410		
	合 計	887,603		

3. 活動内容					
活動指標 1	名称	事業進捗率	単位	%	
	内容説明	進捗率（累計計画事業額÷全体計画事業額×100）			
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定	9	36	100
実 績	5	21.5	---		
活動指標 2	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 3	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
活動指標 4	名称		単位		
	内容説明				
	指標値		2年度	3年度（当該年度）	4年度
		予 定			
実 績			---		
課 題	・ 駅に近く交通の利便性がよいという立地を生かし、様々な地域から集客できる魅力のある公園に改修する必要があります。 ・ 改修後の維持管理や利活用についても検討する必要があります。				

4. 今後の方針等				
今後の方針等	31年度	—	2年度	I：現状のまま継続
			3年度	I：現状のまま継続
	令和4年度は引き続き公園施設や休憩所等の整備を行います。 社会情勢により材料調達に時間を要することが想定されるため、早期発注に努め、年度内での供用開始を目指します。 【第2期「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業】			